

自己評価アンケート

アンケート集計（R5.1月実施）

1. 学校の教育目標

技術・人間性において全国で通用する学生を育成する

2. 本年度、来年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- ①多様性に通用すべく、幅広い知識や技術を学ぶ姿勢を養う
- ②コミュニケーション能力の向上。社会に出て恥ずかしくない礼節やマナーを身につける
- ③成長のために自ら行動し、自分の強みを周りにアピールする

3. 評価項目の達成および取組状況

(1) 教育理念・目標

	評価項目	評価		
		今年度	前年度	比較
1-1.	学校の理念・目的・育成人材像が定められている (専門分野の特性を明確にする)	2.4	2.3	↑
1-2.	学校における職業教育の特色を理解し、生かす	2.6	2.5	↑
1-3.	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想をもつ	2.5	2.3	↑
1-4.	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などの 学生・保護者への周知に努める	2.0	2.2	↓
1-5.	各科の教育目標・育成人材像は、業界のニーズに向けて方向づけされて いる	2.2	2.5	↓

【課題と今後の改善策やご意見】

○モンドへの取り組みなど、業界のニーズに合った教育はできているように感じる

【学校関係者評価委員コメント】

- 学生が2年間を通して目的意識をしっかりと持ち、持続できるような指導をお願いしたい
- モンド研修、普段の学校での授業を通して、学生に対し社会に出てからも求められる人材はどういった人材なのかを伝えていけたらもっと良い

(2) . 学校運営

	評価項目	評価		
		今年度	前年度	比較
2-1.	目的等に沿った運営方針の策定をする	2.2	2.1	↑
2-2.	運営方針に沿った事業計画の策定をする	2.2	1.8	↑
2-3.	運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化され有効に機能している	1.6	1.6	→
2-4.	人事、給与に関する規定等の整備をする	2.0	1.9	↑
2-5.	教務・財務等の組織整備など意思決定システムの整備をする	2.0	1.8	↑
2-6.	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制の整備をする	2.1	1.7	↑
2-7.	教育活動等に関する情報公開を適切に行う	2.3	2.5	↓
2-8.	情報システム化等による業務の効率化を図る	1.9	1.8	↑

【課題と今後の改善策やご意見】

【学校関係者評価委員コメント】

○「2-3」の項目「運営組織や意思決定機能について」が1.6と低い結果になっている。再度理事長と教職員で話し合い、しっかり決めると良いと思う。

○学校全体として財務基盤安定型を目指し、施設・給与等に回せるようにしたい

(3) . 教育活動

	評価項目	評価		
		今年度	前年度	比較
3-1.	教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等を策定している	2.1	2.4	↓
3-2.	教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の就業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保を明確にしている	2.1	2.5	↓
3-3.	学科等のカリキュラムを体系的に編成する	2.1	2.5	↓
3-4.	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などを実施する	2.5	2.8	↓
3-5.	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等を行う	2.3	2.6	↓
3-6.	関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ実技・実習等）を体系的に位置づける	2.6	2.7	↓
3-7.	授業評価の実施・評価体制は整っている	2.0	1.8	↑
3-8.	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れる	2.7	2.6	↑
3-9.	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準を明確にする	1.9	2.4	↓
3-10.	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけをしている	2.4	2.7	↓
3-11.	人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員の確保している	1.9	2.1	↓
3-12.	関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務含む）を確保するなどマネジメントを行う	1.8	2.3	↓
3-13.	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組を行う	1.8	2.2	↓
3-14.	職員の能力開発のための研修等を行う	1.4	1.8	↓

【課題と今後の改善策やご意見】

○教員の数が増えれば、業務の効率化が図れるのでは・・・

【学校関係者評価委員コメント】

- 第一は教員の確保・補充を考え、学生への指導力を高めていかなければならない
- 業界の評判はいいと思うので、今後も継続して学生への指導にあたってほしい
- 時間を見つけ、教員のスキルアップ・指導力向上に力を注いでほしい

(4) . 学修成果

	評価項目	評価		
		今年度	前年度	比較
4-1.	就職率の向上を図る	2.6	3.2	↓
4-2.	資格取得率の向上を図る	2.8	3.1	↓
4-3.	退学率の低減を図る	2.4	2.7	↓
4-4.	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握する	2.6	2.5	↑
4-5.	卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用している	2.3	2.5	↓

【課題と今後の改善策やご意見】

【学校関係者評価委員コメント】

○この項目に関しては評価全部が下がっているので、改善に努めなければならないと感じる。

○最近の若者の離職率の高さが気になっている。(三年以内で約50%が離職)仕事に対する考え方や職業人としての心構えや常識棟も学校の教育カリキュラムに組み込んでいく事が必要ではと感じる

○部活動形式を取り入れてみるのはどうか(例えば、ネイル部・エステ部・脱毛部など・・・)

(5) . 学生支援

	評価項目	評価		
		今年度	前年度	比較
5-1.	進路・就職に関する支援体制を整備する	2.7	2.8	↓
5-2.	学生相談に関する体制を整備する	2.8	2.7	↑
5-3.	学生に対する経済的な支援体制を整備する	2.8	2.8	→
5-4.	学生の健康管理を担う組織体制がある	2.3	2.5	↓
5-5.	課外活動に対する支援体制を整備する	2.4	2.6	↓
5-6.	学生の生活環境への支援を行う	2.2	2.5	↓
5-7.	保護者と適切に連携する	2.3	2.5	↓
5-8.	卒業生の支援体制がある	2.2	2.4	↓
5-9.	社会人のニーズを踏まえた教育環境の整備をする	2.2	2.5	↓
5-10.	高校・高等専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組を行う	2.4	2.6	↓

【課題と今後の改善策やご意見】

○学校内での学生の様子や連絡事項など、公式ラインをもっと活用するべきではないか
(保護者からも要望有り)

【学校関係者評価委員コメント】

○成人年齢は18歳に下げられたが、周囲を見てみると保護者の干渉が必要な子はまだまだ多いように感じる。
そういった意味では、保護者と学校の連携ツールとして公式ラインの活用は時代のニーズにも合っているのではと感じる。

(6) . 教育環境

	評価項目	評価		
		今年度	前年度	比較
6-1.	施設・設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備する	1.8	1.5	↑
6-2.	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備する	1.9	2.6	↓
6-3.	防災に対する体制を整備する	2.0	2.1	↓

【課題と今後の改善策やご意見】

<p>○学生の人数に対して教室が狭く、数が足りない。物の保管場所がない</p> <p>○シャンプー台、水回りの整備・点検が必要</p> <p>○教室の電気の容量が足りない (授業や指導にあたっての事前準備が必要な為)</p>
--

【学校関係者評価委員コメント】

<p>○施設・設備の改善には出来るだけ早く努めてほしい。(教員のより良い指導や学生の意欲向上に繋がる)</p> <p>○整理整頓が行き届いていない部分もあったので学生・職員も含め徹底するべきである</p>
--

(7) . 学生の受入れ募集

	評価項目	評価		
		今年度	前年度	比較
7-1.	学生募集活動は適正に行う	3.0	2.5	↑
7-2.	学生募集活動において、教育成果を正確に伝える	2.7	2.9	↓
7-3.	学納金は適正かつ妥当なものとなっている	3.0	2.8	↑

【課題と今後の改善策やご意見】

- 県内への生徒募集にもっと力を入れていきたい
- 今の高校生の興味・関心に基づいたガイダンスを展開できるように努めたい

【学校関係者評価委員コメント】

- 学生募集については、費用対効果を意識した取り組みが大切ではと感じる
- 広報が学校訪問をする際は、訪問する学校に在籍していた学生と一緒に連れていくのはどうか。先輩に実際に話を聞くというのも生徒には良い刺激になるのでは・・・

(8) . 財務

	評価項目	評価		
		今年度	前年度	比較
8-1.	中長期的に学校の財務基盤の安定化を図る	2.4	1.7	↑
8-2.	予算・収支計画は、有効かつ妥当に策定する	2.3	1.6	↑
8-3.	財務について会計監査を適正に行う	2.7	2.1	↑
8-4.	財務情報公開体制は整備されている	2.5	1.9	↑

【課題と今後の改善策やご意見】

- 材料費の予算は適切なのか、2年進級時に追加徴収が必要なのでは？

【学校関係者評価委員コメント】

--

(9) . 法令等の遵守

	評価項目	評価		
		今年度	前年度	比較
9-1.	法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営をする	2.1	2.1	→
9-2.	個人情報に関し、その保護のための対策をする	2.4	2.4	→
9-3.	自己評価の実施と問題点の改善を行う	2.0	1.7	↑
9-4.	自己評価結果を公開する	2.3	2.3	→

【課題と今後の改善策やご意見】

--

【学校関係者評価委員コメント】

--

(10) . 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価		
		今年度	前年度	比較
10-1.	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行う	2.4	2.3	↑
10-2.	学生のボランティア活動を奨励、支援する	2.4	2.4	→
10-3.	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施する	2.1	2.0	↑

【課題と今後の改善策やご意見】

○コロナの影響もあり、学内の行事やボランティア活動は自粛していたが、今後はできるところから取り組んでいきたい

【学校関係者評価委員コメント】

○コロナも落ち着いてきているので、課外授業を積極的に取り入れたり学校行事も充実させたりなど教育カリキュラムを再度職員全体で見直し、できるところから実践していく事が大切。